

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	陳 情 第 4 5 号
件 名	名誉回復について
要 旨	<p>昭和 55 年 11 月 25 日開催された新潟市議会は、私が議長命令で海外出張中に、百条委員会の審査を強行し、市建設局長の偽証、新潟ヘルス工業社長の命令を受けて、私に月二、三回の供応接待をしたと偽証、請負指名を争った広域環境会社の偽造業務日誌と偽証等々を作文した委員会報告を仁多見一彦委員長が議会報告をした。議会は委員長報告に続いて「早福卓市議の議員辞職勧告」を多数で決議した。</p> <p>私は海外出張から帰国したときに「欠席裁判」が強行されて多数の証人が偽証していたことを知り、平田議長に私を公平に証人として証言させることを要求したが、ただの一度も真相を証言することはできなかった。</p> <p>松原藤衛議長時代に私の後援会長が名誉回復の陳情書を提出したが不採択となった。その後も「冤罪」を訴えたが全国市議会議長会も市人権委員会も無反応だった。</p> <p>身に全く覚えのない「市中部下水処理場民間委託に供応を受けて新潟ヘルス工業に請負が決まるよう、市建設局長に圧力をかけた」とする百条委員会の報告は全部虚偽であることを陳情し、私の名誉回復の措置を要求する。</p>
付 託 年月日 委員会	平成 22 年 9 月 30 日 議会運営委員会
受 理	平成 22 年 9 月 22 日 第 2 8 3 号